

令和7年2月5日

関係者各位

一般財団法人 広島県剣道連盟
大会運営事務局

TSS杯少年剣道錬成大会の観客席の指定について（ご案内）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、広島県剣道連盟に対し、多大なる御理解と御協力を賜りますことを御礼申し上げます。

今年度も、TSS杯少年剣道錬成大会が開催されることとなりました。たくさんの方に、錬成大会をご観戦いただきたく存じますが、例年、観客席に座れない団体が出ていることや、早朝の座席取りの在り方、重大事故の危険性が高まっていることなど様々な問題が生じております。

以上の状況を鑑みまして、今回の錬成会では、すべての団体に連盟より観客席を指定させていただきます。各地区に振り分けておりますが、座席が不足する場合もございます。その場合は、譲り合って使っていただくと幸いです。早朝よりお並びしていただくこともなく、余裕をもって会場に来ていただくことや、駆け込みによる座席取りで怪我や事故等が起こらない大会運営を目指しております。どうぞご理解、ご協力をいただきたいと思います。

また、座席の最前列に各試合場で試合をしているチームが優先して応援、撮影ができる応援席を設けております。下記の注意事項を守りながらご利用ください。

上記の問題を解決すべく、今年度より新しい方法を導入しています。観戦のルールや、マナーを守れない地区や団体につきましては、当大会の参加をご遠慮していただきますことをご了承ください。

記

2階観客席の配分方法について

- ①、（優先事項）どの参加団体にも、およそ10席の座席を配分する。
- ②、各地区に区切って座席を配分する。（地区で不足分の座席を譲り合うことを目的とする。）
- ③、小・中学生の合計参加チーム数が多い団体は、座席を以下の基準で配分する。
 - ・合計3チーム以上の参加団体は、およそ24席
 - ・合計4チーム以上の参加団体は、およそ30席
 - ・合計5チーム以上の参加団体は、およそ35席
 - ・合計6チーム以上の参加団体は、およそ40席
 - ・合計7チーム以上の参加団体は、およそ45席

※ 地区ごとの座席配置の関係上、上記の③の状況を満たしてない場合もございますが、気持ちの良い譲り合いを目指し、ご理解、ご協力をよろしく願います。

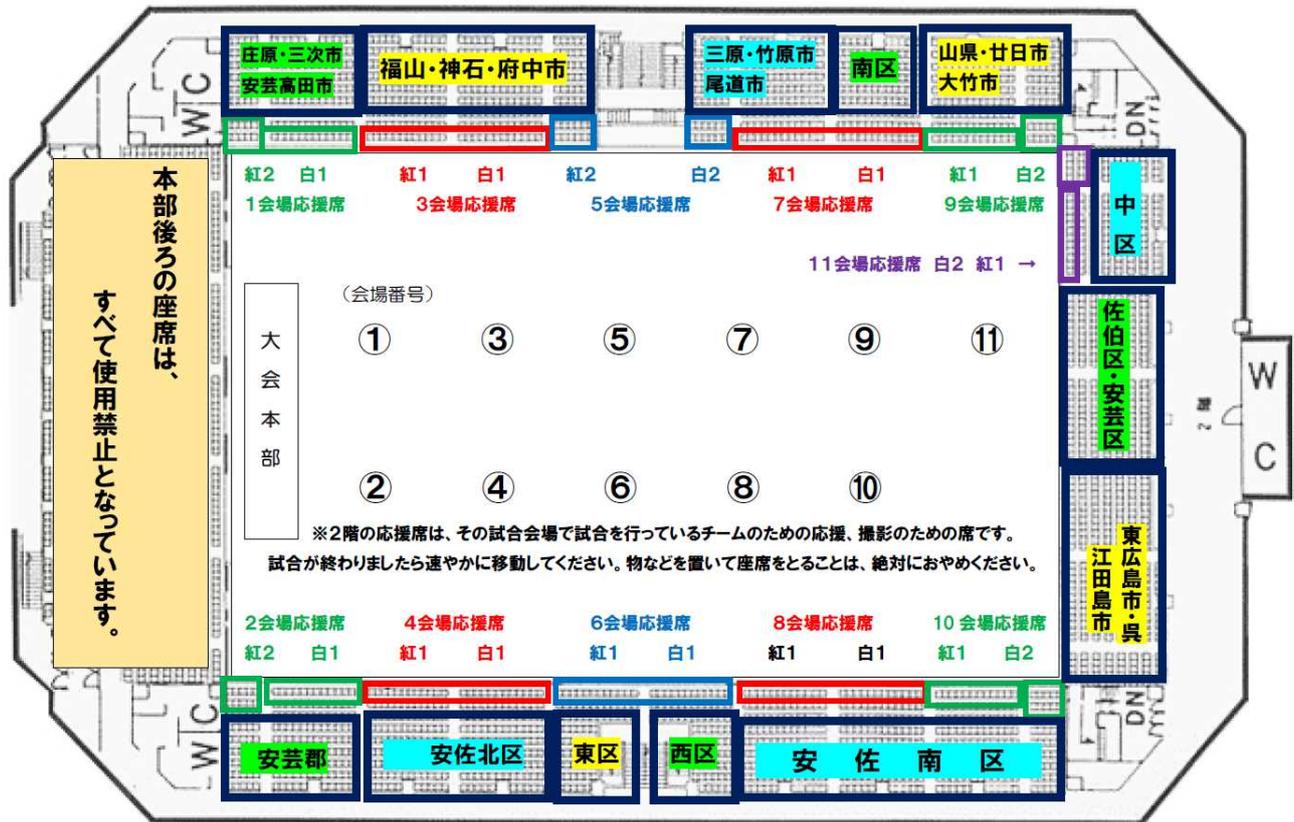
※観客席の全体図をご覧ください、各地区の座席の詳細をご覧ください。

①最前列の応援席には、荷物を置いて場所取りを絶対にしないでください。

（会場で試合をしている紅、白の2チームのみが使用できます。）

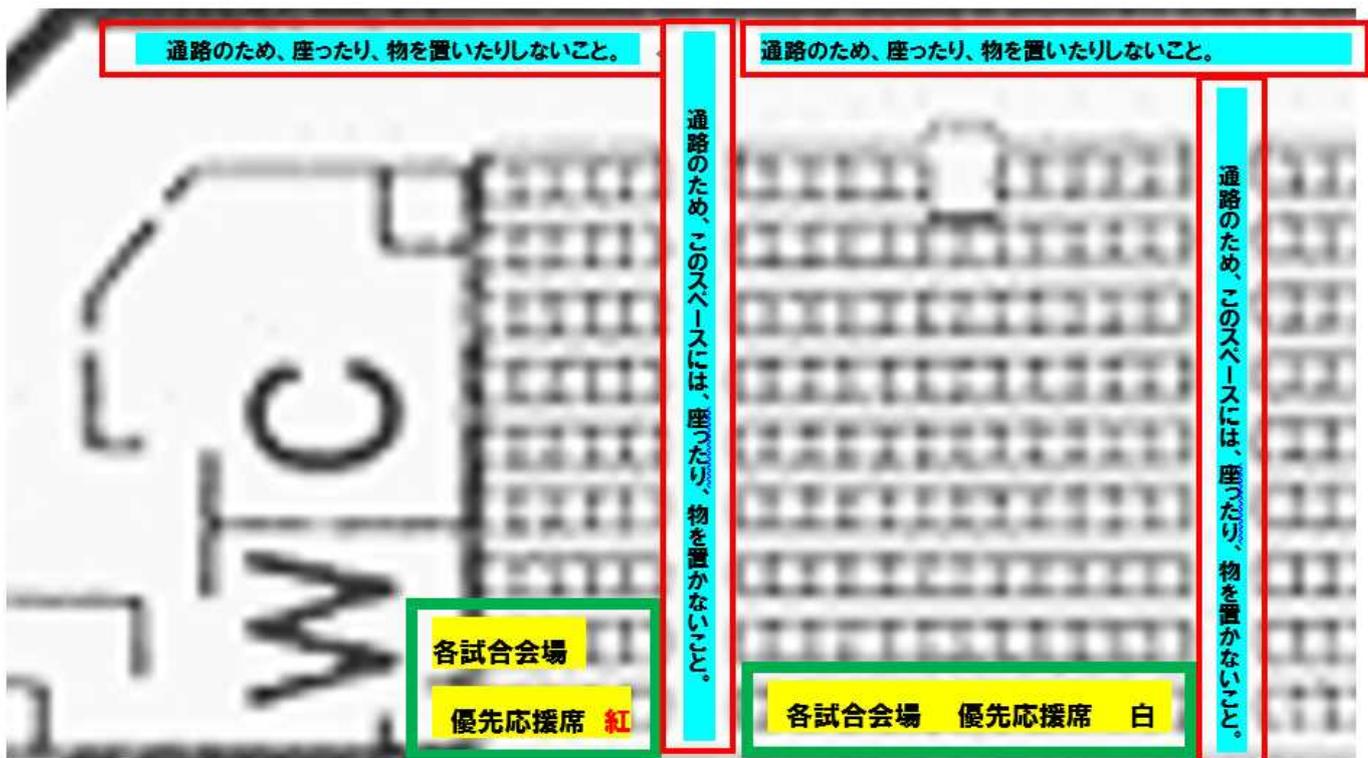
②試合が終わったら、各会場の応援席をすみやかにあけてください。

③移動の際には、階段や通路を使用します。階段に座ったり、物を置いたりすると、移動の妨げになりますので、おやめください。



SS杯 2F 座席表)

各試合場 最前列の優先応援席の利用のための注意事項



(最前列優先応援席の使用例)

- ① 第〇会場で、自分の山本剣道場（紅） 対 高橋 SP 少年団（白） の試合が行われる順番になった。
- ② 山本剣道場と高橋 SP 少年団の応援は、割り当てられた観客席から移動して、その試合会場の最前列の優先応援席に座って応援、撮影ができる。
- ③ その試合が終了したら、割り当てられている各地区の応援席にすみやかに移動して次の団体にゆずる。